



高知大学研究拠点プロジェクト

革新的な水・バイオマス循環システムの構築 公開シンポジウム

生物学・生態学における

“Connectivity”と“Feedback”

-オダムの提言から60年後の我々が考えるべきこと

日時：平成29年12月2日(土) 14:00～18:00

場所：ちより街テラス ちよテラホール

(780-0806 高知県高知市知寄町2丁目1-37)

14:15 開会挨拶

14:20 シンポジウムのねらい

高知大学農林海洋科学部 池島 耕

14:30 招待講演1：生物におけるフィードバック制御について

東京大学工学部名誉教授 木村英紀先生

15:30 招待講演2：沿岸生態系に果たす河川の役割

北海道大学水産学部教授 笠井亮秀先生

(16:30-16:40 休憩)

16:40 一般講演：マングローブの物質循環における

カニと生息土壌の役割

高知大学農林海洋科学部 足立亨介

17:20 パネルディスカッション

17:40 閉会挨拶

■ お申込み・お問合せ

E-mailかFAXでお申込みください。

高知大学研究国際部研究推進課
〒780-8520 高知市曙町2-5-1

E-mail : kensui@kochi-u.ac.jp

FAX : 088-844-8926

- 終了後18時より会場そばのカフェレストラン ソレイユで意見交換会を行います(会費：5,000円を予定)。準備の都合上、ご参加の方は 事前の申込みをお願いいたします(11/24締め切り)。

